鹿児島労働局『鹿児島県小売業 SAFE 協議会』

鹿児島労働局では、県内に本社を置き、県内への波及効果が特に期待される地域の代表的な小売事業者３社を構成員とした「**鹿児島県小売業SAFE協議会**」を設立し、**始動**しています。

この協議会では、小売業で特に多発している転倒災害や腰痛災害などの行動災害の防止に向け、企業同士の情報交換（課題・好事例の共有）やその他活動、それらの発信を通じて、県内全域の安全衛生に対する機運醸成を図ることを目的としています。

本パンフレットでは、この協議会で共有した取組事例に加え、転倒災害・腰痛災害防止啓発用リーフレット「職場の危険の見える化」を掲載しています。

また、各種リーフレットや関連サイトも紹介していますので、ぜひご活用ください。

なお、この協議会は、厚生労働省が立ち上げた「SAFE コンソーシアム」と連携しています。

SAFE とは？

従業員の幸せのための安全アクションを推進する活動体の名称です。

Safer Action For Employees

取組事例 ①　(株)山形屋ストア

マニュアル設置による見える化

危険表示による見える化

4S 活動の徹底

安全通路の見える化

段差の見える化

整理整頓

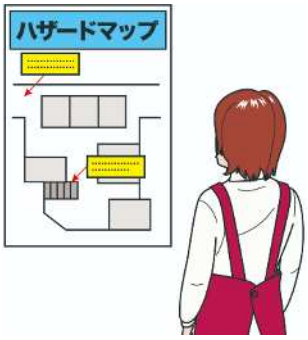
清掃

運動習慣

各種リーフレット

取組事例 ②　(株)エーコープ鹿児島

時期に応じた月間目標の設定及びステッカーの配布



A-COOP

2月コンプライアンス目標

転倒労災防止

当社において転倒・転落が、労災事故の約4割を占めております。昨年の約２割から増加していますので、防止策として常に落ち着いた行動を心掛けましょう。そして、歩き方を見直す、また筋力アップに励むなど、転ばない姿勢を保ちましょう。

転倒しないためのポイント

転倒しにくい作業方法
～あせらない　急ぐ時ほど　落ち着いて～

★時間に余裕をもって行動
★滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行
★物につまずかないよう適切な明るさを確保
★転倒予防のための教育、研修の実施

設備管理面の対策
～4S(整理・整頓・清掃・清潔)～

★歩行場所に物を放置しない
★床面の汚れ（水、油、粉類等）を取り除く
★床面の凹凸、段差等の解消

滑り止め
ピタ！

雪道・凍結路では

★凍結した路面はできるだけ避けて歩く
★雪道では、足の裏全体で雪面を踏みつけるようにして小幅で歩く
★両手をあけておくなど、すぐに受け身が取れる状態を作っておく
★雪上でも滑りにくいタイプの靴を履く

その他の対策

★転ばない体づくり(身体機能の維持・向上)
★作業に適した靴の着用
★職場の危険マップの作成による危険情報の共有
★転倒危険場所にステッカー等で注意喚起

足元注意!!

歩き方を見直そう！

すり足で歩を進めると歩幅が狭くなり、転倒しやすくなります。普段よりも一歩前に足を出すことを意識して歩幅を広げ、つま先で地面を蹴り、かかとから着地して歩くようにしましょう。

転ばない体をつくるために…
日ごろから筋力アップに努めましょう。

例：スクワット
足を肩幅ぐらいに開きます。手を腰に当てて、膝の角度が45～60度程度になるように曲げます。これを10回×２セットを目安に行いましょう。

＊全従業員（パート・アルバイト含む）へ朝礼等で周知して下さい！！
《回覧押印》

説明資料の作成及び配布

関連サイト

SAFE コンソーシアム ポータルサイト ➤

転倒・腰痛予防の対策 ➤

職場の安全サイト ➤

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構

- 65 歳超雇用推進プランナー・高年齢者雇用アドバイザーによる制度改善提案及び高齢者の継続雇用に必要な雇用環境の整備に関する相談・援助を行っています。
- 高齢者雇用に関する各種助成金のご案内をしています。

➤